

そうてい
「装丁ブックデザイナーのおしごと」展

休館日…毎週月曜日
※4月3日(月)、5月1日(月)は開館

問合せ 土浦市民ギャラリー(☎846-2950)
市立図書館(☎823-4646)

◆展示構成

- I 「新・和本装丁 イラストレーションとデザインで詠む万葉集」展
- II 「本とか 装丁とか あいうえお」展

「装丁」の世界を身近に感じてもらうため、日本図書設計家協会に所属する装丁家(デザイナー)と装画家(イラストレーター)が製作した本と原画を展示します。また、普段目にするのこない本づくりの裏側やブックデザインのこだわりを紹介します。

◆関連イベント

◇講演会「日本文学と近代装丁史
～装丁と装画の醍醐味～」

日時 3月21日(火) 午後2時～3時30分
場所 土浦市民ギャラリー 展示ギャラリー
講師 小林真理さん(装丁家・美術ジャーナリスト)
内容 書物と装丁と装画の歴史、今後の本の役割と装丁の仕事 など

定員 50人(先着順)
申込方法 図書館に電話で
申込開始 3月6日(月) 午前10時から
問合せ 市立図書館(☎823-4646)

◇ギャラリートーク

日時 4月15日(土) 午後2時
(最終受け付けは4時30分)
場所 土浦市民ギャラリー 展示ギャラリー
内容 「新・和本装丁 イラストレーションとデザインで詠む万葉集」を製作したイラストレーターとデザイナーによる展示案内
※1回30分程度を、複数回実施します。
問合せ 土浦市民ギャラリー(☎846-2950)

◇ワークショップ「本の装丁を学んで、オリジナル手帳をつくろう」

日時 4月29日(土) 午前10時30分～正午
場所 市立図書館アルカス土浦館 4階研修室
講師 川人 拓さん(キハラ株式会社)
定員 20人(先着順)
申込方法 図書館に電話で
申込開始 4月8日(土) 午前10時から
問合せ 市立図書館(☎823-4646)



新・和本装丁の万葉画集



土浦市文化施設
春の催し

武者塚古墳と古代焼き物のさと

—令和2・3年度遺跡調査の成果—

休館日…毎週月曜日、3月22日(水)

問合せ 上高津貝塚ふるさと歴史の広場
(☎826-7111)

◆展示構成

- I 国指定重要文化財 茨城県武者塚古墳出土品
- II 縄文時代中期の大集落 ー大畑本田遺跡ー
- III 古墳時代後期の竪穴建物 ー形部遺跡ー
- IV 平安時代のむら ー前神田遺跡ー
- V 古代焼き物のさと ー小野窯跡ー

令和4年度に筑波大学と合同で、40年ぶりに武者塚古墳の発掘調査を行いました。今回は、当館所蔵の国指定重要文化財「茨城県武者塚古墳出土品」を公開します。また、令和2・3年度の発掘調査成果として、市北部の小野窯跡から出土した奈良・平安時代の須恵器などを紹介します。

◆記念行事

◇武者塚古墳発掘40周年記念講演会 「武者塚古墳の過去・現在・未来」

日時 3月26日(日) 午後1時30分～4時

場所 生涯学習館 研修室1・2

演題・講師

「武者塚古墳の過去・現在・未来」

滝沢 誠さん(筑波大学人文社会系教授)

「飛鳥の終末期古墳と武者塚古墳」

岡林孝作さん(奈良県立橿原考古学研究所副所長)

「武者塚古墳の被葬者は上げ美豆良なのか」

日高 慎さん(東京学芸大学教育学部教授)

定員 80人(先着順)

共催
筑波大学
考古学研究室



国指定文化財「茨城県武者塚古墳出土品」

◇貝塚周辺の文化財を歩く会

上高津貝塚から粕毛、佐野子、穴塚の文化財を歩いて見学します。(距離約6km)

日時 4月8日(土) 午前9時30分～正午

定員 30人(先着順)

※未就学児不可、小学生は保護者同伴となります。

参加料 50円(資料代)



左: 国指定文化財 茨城県武者塚古墳出土「美豆良」
右: 復元された美豆良

◇調査発表会「令和2・3年度遺跡調査の成果」

日時 4月22日(土) 午後2時～3時

場所 上高津貝塚ふるさと歴史の広場

定員 40人(先着順)

※入館料が必要です。

◎共通

すべて事前申し込みが必要です。

申込方法 電話または直接

申込開始 3月1日(水) 午前9時から



古墳時代の竪穴建物(右:形部遺跡)